

スポーツ推進委員だより

「海老名がめざすプラススポーツについて」



海老名市スポーツ推進委員協議会

会長 齊藤 賞一

私は今日まで、スポーツ推進委員として老若男女を問わず、多くの世代の方に様々なスポーツの普及に向けて活動してきました。その中でも今回は、プラススポーツをテーマとし、海老名がめざすプラススポーツについて話したいと思います。

現在、神奈川県では『かながわプラススポーツ』の普及に力を入れています。

かながわプラススポーツとは、すべての人が、自分の運動機能を活かして、同じように楽しみながらスポーツを「する」、「観る」、「支える」ということです。海老名市としても、すべての市民が、プラススポーツに親しむ環境づくりが急がれています。市内の各種団体においては、その団体に相応しい参加者を募り、イベントを開催しています。

しかし、これからの時代、健常者と障がい者の垣根を取り払い、乳幼児から長寿者まであらゆる市民が、同じフィールドでスポーツを行うことが求められています。健常者のスポーツに障がい者と取り組む、障がい者スポーツに健常者が入り込む等、進め方はいろいろあると思います。そのためには、既存の団体が連携して、一つの推進隊として大きく踏み出すことが必要だと思います。ニュースポーツフェスタや市民まつり、プラススポーツフェスティバル等、多くのイベントで市民サービスを展開してきましたが、

今後は、イベントのあり方も問われることとなります。私たちが取り組んでいるプラススポーツと言えば、ボッチャ、カローリング、えび玉、ラダーゲッター等が挙げられ、各イベントで体験・普及活動を進めてきました。まだまだ種目はたくさんあります。一人でも多くの人が参加していただけるように推進していきたいと思えます。

「第58回全国スポーツ推進委員研究協議会」について



海老名市スポーツ推進委員協議会

副会長 山崎 圭三

平成29年11月9日と10日の両日、茨城県つくば市で開催された全国スポーツ推進委員研究協議会に参加しました。初日は、茨城県出身の大久保博元氏(前東北楽天ゴールデンイーグルス監督)による軽妙な語り口での「私の野球人生」と題された講演が行われ、その後は運動能力の低下が高齢者に及ぼす影響についてのシンポジウムに参加しました。翌日は、「子どもの頃からのスポーツ習慣の確立に向けて」と題された分科会へ参加しました。前日のシンポジウムの内容に沿い、高齢期を向かえると、その心身に影響を及ぼす社会的虚弱状態(フレイル)に関する見解が示され、それらを防ぐ為にスポーツ推進委員としてはどのような活動を行うべきかを学びました。この研究協議会で得た知識を大いに活用し今後の活動に役立てていきたいと思えます。

「海老名市スポーツ推進委員研修会」について



海老名市スポーツ推進委員協議会

副会長 前場 啓子

平成29年6月3日(土)にえび玉・ボッチャ・ラダーゲッターのルールや指導方法について研修会を実施しました。パラリンピックで実施されるボッチャは四肢重度障がい者のために考案されたスポーツです。ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤と青それぞれ6個のボールを転がす等して、どれだけジャックボールに近づけられるかを競います。子どもから高齢者まで、性別や障がいの有無を問わず、皆でできるスポーツを今後も広めていきたいと思えます。

第25号  
発行日 平成30年3月1日  
発行 海老名市スポーツ推進委員協議会  
事務局 文化スポーツ課  
電話 046-235-4927(直通)





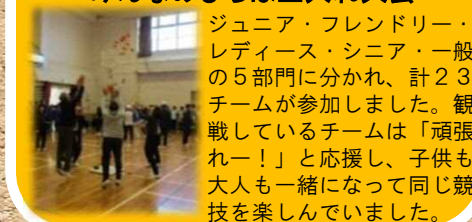
# 活動記録



| 平成29年度活動事業名                           | 開催日             | 会場            |
|---------------------------------------|-----------------|---------------|
| 第16回えびな市民ウォーク                         | 5月14日(日)        | 海老名中央公園ほか     |
| 海老名市スポーツ推進委員協議会研修会                    | 6月3日(土)         | 海老名運動公園総合体育館  |
| 関東スポーツ推進委員研究大会                        | 6月9日(金)~10日(土)  | 栃木県総合文化センターほか |
| えびな市民まつり                              | 7月23日(日)        | 海老名運動公園       |
| 第31回三市スポーツ推進委員交流大会                    | 9月9日(土)         | 海老名運動公園総合体育館  |
| えびなニュースポーツフェスタ2017<br>第12回えびな玉入れ選手権大会 | 10月9日(月・祝)      | 海老名運動公園       |
| 県央ブロック研修会                             | 10月14日(土)       | 夔川町第1号公園体育館   |
| 第12回えびな健康マラソン大会                       | 10月22日(日)       | 海老名市役所ほか      |
| 全国スポーツ推進委員研究協議会                       | 11月9日(木)~10日(金) | つくばカピオアリーナほか  |
| 神奈川県スポーツ推進委員研修会                       | 11月23日(木・祝)     | 寒川総合体育館       |
| 第47回海老名市駅伝競走大会                        | 1月21日(日)        | 海老名運動公園ほか     |
| 神奈川県スポーツ推進委員大会                        | 2月4日(日)         | 横須賀芸術劇場       |
| 第72回かながわ駅伝競走大会                        | 2月11日(日)        | 神奈川県内(立降)     |
| 新入児童運動能力測定                            | 3月4日(日)(予定)     | 海老名運動公園総合体育館  |

## 派遣事業

### 大谷地区社協 みんなのひろば玉入れ大会



ジュニア・フレンドリー・レディース・シニア・一般の5部門に分かれ、計23チームが参加しました。観戦しているチームは「頑張れー！」と応援し、子供も大人も一緒になって同じ競技を楽しんでいました。

| 平成29年度派遣事業名              | 開催日       | 会場           |
|--------------------------|-----------|--------------|
| かしわっ子サマースクール             | 7月25日(火)  | 柏ヶ谷小学校       |
| 東柏小ふれあい交流                | 10月14日(土) | 東柏ヶ谷小学校      |
| 柏小まつり                    | 10月21日(土) | 柏ヶ谷小学校       |
| パラスポーツフェスティバル<br>えびな2017 | 11月19日(日) | 海老名運動公園      |
| 大谷地区社協<br>みんなのひろば玉入れ大会   | 11月26日(日) | 大谷コミュニティセンター |
| 第6回大谷中学校区青健連<br>玉入れ大会    | 2月25日(日)  | 大谷小学校        |

## ★ イベント優勝記録 ★

| 事業名                             | 部門      | 優勝タイム        |
|---------------------------------|---------|--------------|
| 第12回えびな玉入れ選手権大会                 | ファミリー   | 20.20秒       |
|                                 | ジュニア    | 29.41秒       |
|                                 | シニア     | 48.60秒(2回合計) |
|                                 | レディース   | 13.26秒       |
|                                 | 一般      | 31.91秒       |
| 第12回えびな健康マラソン大会                 | シッティング  | 46.97秒(2回合計) |
|                                 | 荒天のため中止 |              |
| 第47回海老名市駅伝競走大会<br>(全6区・18.14km) | 自洽金対抗   | 1時間6分45秒     |
|                                 | 一般対抗    | 1時間2分56秒     |
|                                 | 中学生対抗   | 1時間6分59秒     |
|                                 | 女子対抗    | 1時間12分41秒    |
| 第7回えびなっ子駅伝(全5区・2km)             | 小学生     | 6分33秒        |

### 市民ウォーク



当日は少し肌寒い陽気でしたが900名弱の参加がありました。健脚コース(約11km)には小さな子どもから高齢者まで挑戦しました。また、ファミリーコース(約6km)には多くの家族連れが参加し、海老名の自然を散策しながら、和気あいあいとゴールを目指し完歩しました。

### えびな玉入れ選手権大会



今年は161チームの参加によって熱戦が繰り広げられました。競技が1分間の短期決戦なので緊張感があり審判としてお手伝いした我々も時間を忘れる程熱が入りました。年々、プレーヤーが増加し競技を楽しんでいる様子を見て今後も大会を盛り上げて行きたいと思えます。

### 市民まつり



ニュースポーツの紹介・体験を目的とした「ニュースポーツランド」を総合体育館で実施しました。パラリンピックの正式種目のポッチャをはじめ、えび玉、ラダーゲッター、バンブーダンス、パラシュートを実施し、多くの来場者に体験していただきました。

### 三市交流大会



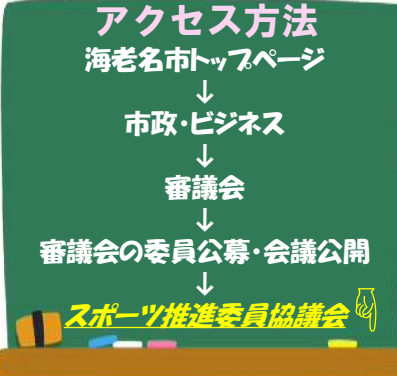
今年は海老名市が幹事市となり委員同士の交流を深める目的から海老名・座間・綾瀬の混合チームでキャッチング・ザ・スティック(写真)、ロープ・ジャンピング、バンブーダンス、ネット・パス・ラリーの4種目を競い合いました。力の限り頑張り、楽しい交流会となりました。

☆記事例☆

えびなニュースポーツフェスタ 2017



Table with columns: 日時 (平成29年10月8日(日)), 場所 (海老名市立体育館), 活動内容 (本年度は海老名市立体育館の西側を借りて、今年度が初めて行う、シッティングバレー大会、リハビリのゲームでも参加者数が増え、上場あり、教育後援会も参加。1617チームに参加して、大変盛り上がりました。)



☆トップページ☆



平成29年度より海老名市ホームページ内において、スポーツ推進委員の活動を紹介するホームページがスタートしました。委員自らが記事を作成し、参加した事業の内容を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



スポーツ推進委員 ホームページスタート!

活動内容を 随時 更新中!

URL : <http://www.city.ebina.kanagawa.jp/www/contents/1491546348014/index.html>



新任委員より一言!

松井 俊輔 (勝瀬)

新しいスポーツの推進活動を通じ、多くの方々と知り合うことができ、また自身の運動不足の解消と充実した1年となりました。今後一層貢献の幅を広げることができそうです。ご指導のほど宜しくお願い致します。

今泉 和子 (国分南二丁目)

1年間この委員に携わり、海老名市の様々な行事に参加、お手伝いをさせていただきました。活動を通じて、市民や推進委員の健康に対する意識の高さを知りました。今後も無理なく身体を動かし、健康を維持し続けたいと思います。

野本 孝 (国分寺台)

現在は色々なスポーツを研修会で勉強中ですが、楽しんでいます。これからイベントで市民の皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。

川田 勲 (国分南四丁目)

今まではどのような人たちがスポーツイベントを運営しているのかと思っておりましたが、委員になって初めて様々な方の協力のもとで成り立っていることを知りました。今後でもできる限りお手伝いをしたいと思います。

大芝 克幸 (上今泉四丁目)

スポーツと聞くと、筋肉・汗・根性のようなハードな世界を想像してしまいがちですが、エージフリー、バリアフリーで誰もが気軽に参加できる「ニュースポーツ」で健康寿命を伸ばすお手伝いができれば幸いです。

高野 光男 (ルアンジュさがみ野)

スポーツ推進委員の活動を通じて色々な立場の方々と触れ合う機会を頂いたことに感謝申し上げます。引き続き微力ながら皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。

河崎 史朗 (上河内)

スポーツ推進委員として、幅広い年齢層の方々とスポーツを通じて皆様が笑顔になれるように、お役に立てるように頑張っていきます。

古山 幸市 (さつき町)

今年度からスポーツ推進委員になりました。これほど多くのスポーツ・競技があることに只々驚くばかりです。全くの素人なので、早く戦力になれるよう頑張ります。

役員紹介

- ◆ 会長 齊藤 賞一
- ◆ 副会長 山崎 圭三
- ◆ 書記 前場 啓子
- ◆ 加藤 智恵子
- ◆ 会計 川田 米子
- ◆ 監査 相原 政春
- ◆ 事業部長 小林 文記
- ◆ 研修部長 新戸 信之
- ◆ 広報部長 林 裕行

編集後記

私たちスポーツ推進委員は、幼児から高齢者まで参加でき、障がい者も健常者も共に楽しめるニュースポーツの普及に取り組みたいです。また、地域に根ざした活動や、各イベントでの体験を通して、皆さんが友達や仲間と一緒に汗を流し、喜び合えるよう努力したいと思います。(H・H)